第410回定期演奏会

〝祈り〟

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra
The 410th Subscription Concert

2021.4.18（日）

15：00開演〔14：00開場〕
Sun Apr 18 , 2021 Start 15:00〔Open 14:00〕

広島文化学園HBGホール
広島市中区加古町3−3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

三善 晃
祝典序曲（下野 指揮）
Akira Miyoshi：Festival Overture

ブラームス
大学祝典序曲ハ短調作品80（アルミンク 指揮）
Brahms：Academic Festival Overture in C minor Op.80

イベール
祝典序曲（秋山 指揮）
Ibert：Ouverture de Fête

レスピーギ
交響詩「ローマの噴水」（下野 指揮）
Respighi：Fontane di Roma

レスピーギ
交響詩「ローマの松」（アルミンク 指揮）
Respighi：Pini di Roma

レスピーギ
交響詩「ローマの祭り」（秋山 指揮）
Respighi：Feste Romane

終身名誉指揮者
秋山和慶
Honorary Conductor for Life / Kazuyoshi Akiyama

首席客演指揮者
クリスティアン・アルミンク
Principal Guest Conductor / Christian Arming

音楽総監督・司会
下野竜也
General Music Director・MC / Tatsuya Shimono

コンサートマスター：佐久間聡一
Concertmaster：Soichi Sakuma

チケット（税込／全席指定）
S席5,300円・A席4,800円・B席4,300円（学生1,500円）
※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。（広響事務局のみで取り扱い）
チケット発売日／2021年2月18日（木）

プレイガイド
ローソンチケット（Lコード:61922）・チケットぴあ（Pコード:193-014）・広響事務局
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子さまのご入場はご遠慮ください。　※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

主催／公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

プレミアム協賛／株式会社イズミ youme

後援／広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、
中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、
広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

beyond 2020

広響公式HP

お問い合わせ ▶ 広響事務局 TEL：082-532-3080 HP：http://hirokyo.or.jp

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA
〝祈り〟

コロナ禍の影響で流れた「第400回記念定期」での広響三指揮者によるガラコンサートを2021年度の開幕定期で果たす。広響の意気込みを感じる驚きのプログラムだ。計画では3月末からそれぞれの指揮者が順に演奏するはずだった3つの「祝典序曲」を一挙前半に演奏し、後半は「ローマ3部作」の一大音絵巻を次々に指揮者を交代して繰り広げる。世界的にも前代未聞のコンサートで祝祭と祈りが込められた大花火が広島に打ち上がる。

音楽総監督
下野竜也
General Music Director /
Tatsuya Shimono

広島交響楽団音楽総監督（2017年4月就任）。
1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール＜指揮＞優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。
国内では、定期的にNHK交響楽団定期公演に招かれる他、国内主要オーケストラに客演し、コンサート、放送などに登場している。また、国外ではコンクール優勝後、ローマサンタチェチーリア管、ミラノ・ヴェルディ響、チェコフィル、プラハフィル、シュツットガルト放送響、南西ドイツ交響楽団、オーストリア室内管、ボルドー・アテキーヌ管、ロワール管、コートダジュール・カンヌ管、ストラスブール管、クラコフフィル、シンフォニア・ヴァルソビア、バルセロナ響などを指揮。
これまでに、読売日本交響楽団の初代正指揮者（2006年11月～2013年3月）、同団首席客演指揮者（2013年4月～2017年3月）、京都市交響楽団常任客演指揮者（2014年4月～2017年3月）、同団常任首席客演指揮者（2017年4月～2020年3月）を歴任。2011年1月、広島ウインドオーケストラの音楽監督に就任し現在に至る。
2002年出光音楽賞、渡邉曉雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度（第63回）芸術選奨文部科学大臣賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、2016年南日本文化賞・特別賞などを受賞。
鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。
京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。
NHK-FM「吹奏楽のひびき」パーソナリティ。　　公式ホームページ　https://www.tatsuyashimono.com/

首席客演指揮者
クリスティアン・アルミンク
Principal Guest Conductor /
Christian Arming

ウィーン生まれ。レオポルト・ハーガーや小澤征爾のもとで研鑽を積み、ボストン響や新日本フィルにデビュー。ヤナーチェク・フィルの首席指揮者、ルツェルン歌劇場およびルツェルン響の音楽監督などを経て、2003～13年に新日本フィル、2011～19年にベルギー王立リエージュ・フィルの音楽監督として活躍。2017年からは、広島交響楽団の首席客演指揮者を務めている。
これまでにチェコ・フィル、ドレスデン・シュターツカペレ、フランクフルト放送響、ウィーン響、ザルツブルク・モーツァルテウム管、トゥールーズ・キャピトル国立管、スイス・ロマンド管、ボストン響、シンシナティ響、N響などに招かれ、オペラではフランクフルトやストラスブールの歌劇場、新日本フィルなどで《ドン・ジョヴァンニ》《サロメ》《ホフマン物語》《フィレンツェの悲劇》などを指揮している。2019年には小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトで小澤征爾と共に《カルメン》全4公演を指揮した。
レコーディングも数多く、ヤナーチェク・フィルとのヤナーチェク、シューベルト作品、新日本フィルとのブラームス／交響曲第1番、マーラー／交響曲第3番および第5番、リエージュ・フィルとのフランク／交響曲ニ短調などをリリース。2018年にはリエージュ・フィルとシルバ・オクテットの共演によるディスクがドイツ・グラモフォンからリリースされた。

終身名誉指揮者
秋山和慶
Honorary Conductor for Life /
Kazuyoshi Akiyama

1941年生まれ。斎藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。その間、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督などを歴任。また、ニューヨーク・フィル、ボストン響、クリーヴランド管、シカゴ響、ケルン放響、ベルリン放響、北ドイツ放響、スイス・ロマンド管など世界の一流オーケストラに客演している。
これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪芸術賞、毎日芸術賞、川崎市文化賞、京都音楽賞大賞などを受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。
現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

広響の新型コロナウイルスへの対応について

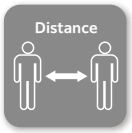
会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として以下の取り組みを行っております。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

当日はご自宅で検温していただき平熱と比べ高い発熱がある場合や、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。

会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。

手洗い、消毒の励行にご協力ください。

会場内での不要な会話はお控えいただき、演奏後の「ブラボー」などのお声がけもおやめください。



入場時、トイレなどは間隔を空けてお並びいただくようお願いいたします。